

ソケイヘルニア根治術で入院される方の入院診療計画書

ID _____ 氏名 _____ 様 (男・女) M T S H _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳 主治医 _____ 担当看護師 _____ 在宅復帰支援担当者 _____

特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)

	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日
	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術1日目	2日目	退院(3日目)
食事・栄養	・夕食が出ます。夕食以降水分は取れますが、食事を取ることはできません。	・食事を取ることはできません。飲水は10時30分までできます。経口補水療法を受けられる方は、10時30分までに指定の飲料を飲んで頂きます。それ以降は飲水はできませんが、うがいはできます。	手術中に一時的に鼻から管が入ることがあります。手術から戻って3時間後より飲水ができます。	朝から手術前と同じ食事が出ます。		朝食まで食事ができます。
安静度	病院内自由		ベッド上安静です。寝返りや膝立てはできません。	歩行可 病棟内自由	病院内自由	
排泄		・手術室へ行く前に排尿をすませておいてください			腹圧をかけることを避けるため、便をやわらかくする薬を処方します。	
清潔	・入浴してください。 ・手と足の爪を切ってください。	・歯磨き、ひげ剃りなどを済ませ、化粧品・整髪剤などは、つけないで下さい。		体を拭いて、術衣からパジャマに着替えます。下半身シャワー浴ができます。	傷が濡れないように保護のシールを貼り全身シャワー浴ができます。	《退院の目安》 ・創部に異常がなければ退院可能です。 《退院後は次のことに注意しましょう》 ・1ヶ月間は激しい運動などで腹圧をかけることはやめましょう。
薬	・午後8時に2錠の下剤を飲みます。眠れないときは、お知らせください。睡眠薬を処方します。	・手術が始まる前に点滴を始めます。ただし、経口補水療法が行えない方は朝から点滴を行います。	・痛みが強いときは、痛み止めを使います。 ・持続で点滴を行います。	朝、点滴が抜けます。		
検査・治療		・深部静脈血栓(通称エコノミー症候群)予防のため、弾性ストッキングをはきます。	・心電図モニターがつかまします。 ・酸素マスクが付くことがあります。	・心電図モニターがはずれます。	・弾性ストッキングを脱ぎます。	・テープを貼りかえて退院になります。 ・抜糸は外来で行います。 ・家で消毒の必要はありません。
説明・指導	・午後2時に来院して下さい ・看護師が、必要物品及び手術前後の経過について説明します。 ・主治医が手術や麻酔について説明します。 ・薬剤師が薬について説明します。	・手術室の看護師の訪問があります。	・家族の方に、手術結果を説明します。 ・肺炎や、血栓予防に寝返りや足の屈伸運動をしましょう。		・看護師より次の外来日、お薬のある方には薬について説明します。 ・その他わからないことがあれば、看護師にご相談ください。	
その他	・入院までの経過や、今までの生活についてお話を伺います。 ・お飲みになっている薬があれば、看護師にお知らせください。	・手術着に着替えていただきます。 ・手術中、ご家族の方は、2階食堂でおまちください		《在宅復帰支援計画》 ・退院後の生活で不安や心配なことがありましたら、在宅復帰支援担当者(社会福祉士)にご相談下さい。患者様一人一人にあったサービスや支援の提案をさせていただきます。		・お部屋のお荷物を整理してお待ちください。 ・次回の外来予約票と、お薬のある方は病棟でお渡します。 ・会計は10時過ぎに準備が出来ますので、1階にてお会計をお願いします。

入院医療費の概算(4泊5日)

3割負担 約78,000円+差額室料等自費分
 2割負担 約53,000円+差額室料等自費分
 1割負担 約28,000円+差額室料等自費分

※医療費の概算は平均的なものです。
 詳しくは医事課までお問い合わせ下さい。

主治医氏名 _____ 印 _____

上記につき、主治医から充分説明を受け、同意いたします。

(本人・家族)